

# 埼玉県からのお知らせ

# 埼玉版SDGsの推進

全県的な推進体制の構築

プレイヤーを増やす

『ワンチーム埼玉』  
で取り組む

## 埼玉県SDGs庁内推進本部

- ・令和2年4月設置
- ・重点テーマの設定、WT設置



## 埼玉県SDGs官民連携 プラットフォーム

①意識醸成

プラットフォームによる  
シンポジウム開催

②理解促進

各部局による  
企業・団体等向けセミナー等

③取組支援

企業・団体等の取組支援

④登録

埼玉県SDGsパートナー  
登録制度

SDGsとリンクさせた  
次期5か年計画の策定

## 重点テーマの実施

- ①未来を創る人材への投資
- ②埼玉の豊かな  
水と緑を守り育む

「ワンチームで埼玉版SDGsを推進する」目的に賛同する**企業・団体等**が入会

## ■会員構成

経済団体、業界団体、企業、NPO団体、民間団体、大学、研究機関、金融機関、メディア、自治体、国関係機関 等 （R2.10.22現在：287会員）

## ■主な活動内容

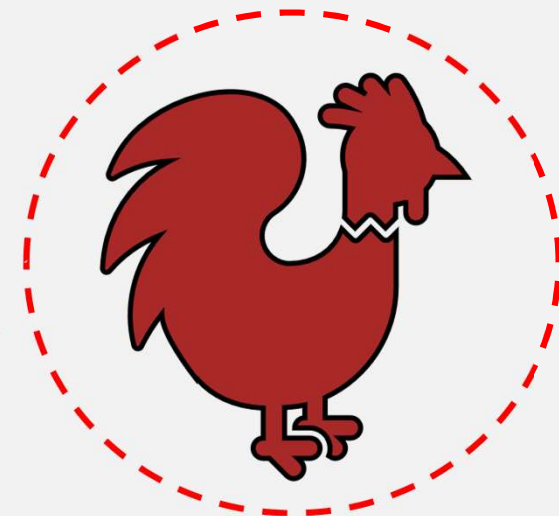
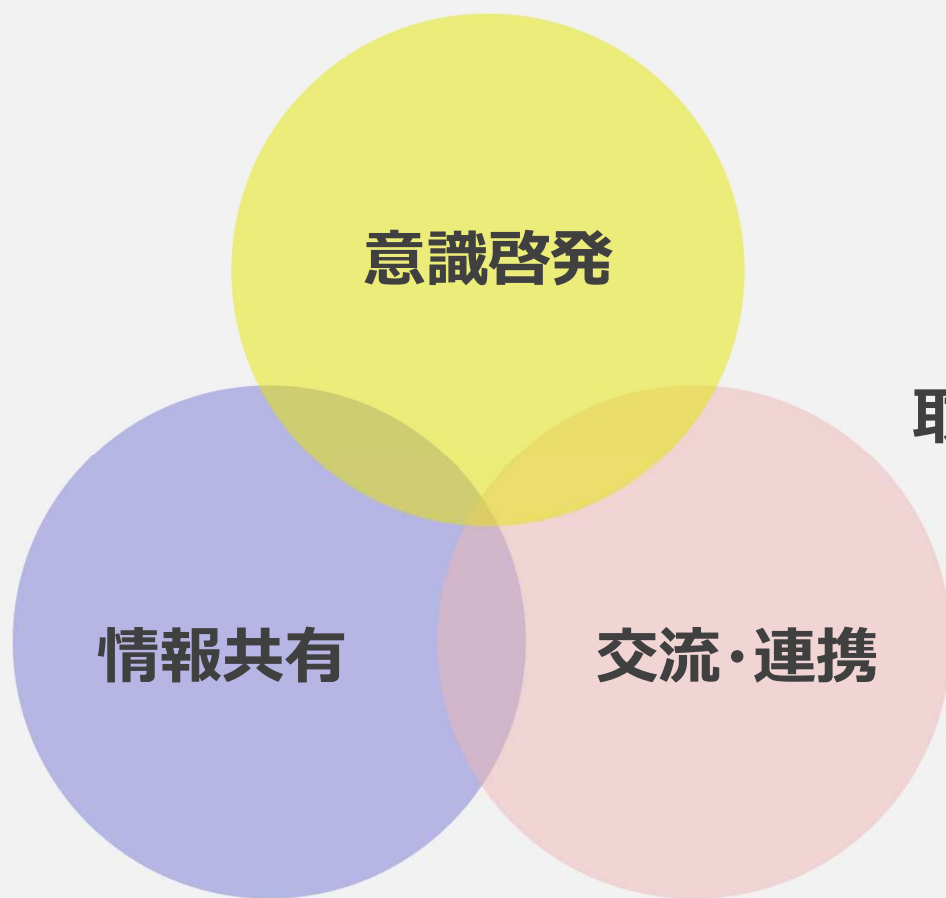
- 会員名簿の送付
- 会員向けメールマガジン発行
- シンポジウム等の開催
- 分科会の設置

## ■会員のメリット

SDGs意識の啓発、会員同士の情報共有、会員相互の交流や連携

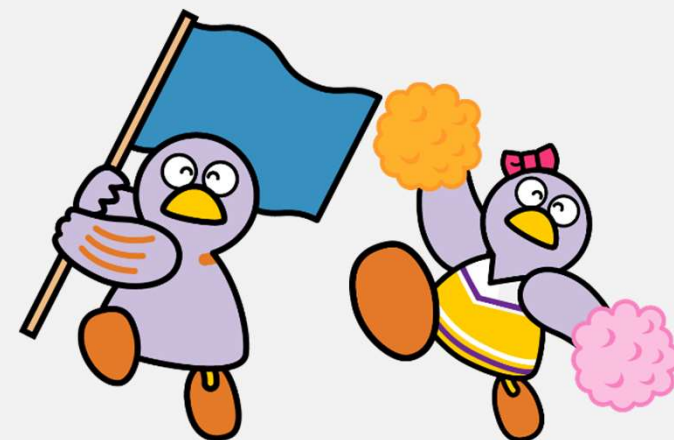
# 自らSDGsに取り組む企業等のさらなる後押し

埼玉県SDGs官民連携プラットフォーム



取り組み始めの企業等

自ら取り組む企業等



SDGsを自ら実践し、公表する企業・団体等を『埼玉県SDGsパートナー』として登録

## ■スケジュール

- < 詳細公開 > 10月29日（木）記者発表にて詳細を公開
- < 募集開始 > 11月 4日（水）電子申請による受付を開始

## ■登録制度の概要

- < 対象 > 県内に事業所等を有し、事業活動を行う企業・団体等
- < 要件1 > 環境・社会・経済の三側面を取組及び指標を設定
- < 要件2 > SDGs達成に向け実施する基本的取組事項の内容を記載
- < 期間・報告 > 3年とし(更新可) 登録の日から1年経過ごとに進捗を報告

## ■登録企業・団体等のメリット

- 登録証の付与
- 県HPにより取組などを広く発信
- その他、追加検討中

# 登録要件1の概要

## ■ SDGs達成に向けた宣言

SDGs達成に向けた企業・団体の取組方針を宣言し、三側面について重点的な取組及び指標を設定する。

三側面	重点的な取組（例）	指標（例）
環境	再生エネルギー利用率向上のため◆◆を実施する。 申請時：再生エネルギー利用率■%	2030年：利用率●% 3年後：利用率▲%
社会	子ども食堂の運営支援として、食堂を運営するNPOの団体に対し◆◆する。 申請時：子ども食堂への寄附■円	2030年：寄附額●円 3年後：寄附額▲円
経済	定年制度を廃止し、高齢者の雇用を推進する。 申請時：高齢者雇用比率■%	2030年：比率●% 3年後：比率▲%

# 登録要件2の概要

## ■ SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項

SDGsの各ゴールを踏まえ、企業・団体等が持続可能な活動のために取り組むべき6分野について基本的事項を具体的に記載する。

分野	自ら率先して取り組む具体的な内容（例）
①人権・労働	多様な人材が活躍できるよう環境の整備に取り組んでいる。
②環境	リデュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる。
③公正な事業慣行	フェアトレード認証製品を取扱い、適正な価格で取り引きしている。
④製品・サービス	【予定】社会課題を解決するサービスの提供に取り組んでいく。
⑤社会貢献・地域貢献	●●などの地域活動により社会貢献活動に取り組んでいる。
⑥組織体制	事故や災害などの発生時における事業継続計画を立案している。

SDGsを自ら実践し、公表する企業・団体等を『埼玉県SDGsパートナー』として登録

## ■スケジュール

- < 詳細公開 > 10月29日（木）記者発表にて詳細を公開
- < 募集開始 > 11月 4日（水）電子申請による受付を開始

## ■詳細は県のホームページで情報掲載

『埼玉県におけるSDGsの推進について』

## ■プラットフォーム会員から『埼玉県SDGsパートナー』に！

17 パートナースhipで  
目標を達成しよう

